

平成 16 年 11 月 15 日

各 位

会社名 明治海運株式会社
代表者名 代表取締役社長 内田 和也
(コード番号 9115 東証・大証 第1部)
問合せ先 取締役 中江 孝彦
電話番号 (03) 3792 - 0811

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16 年 8 月 9 日の第 1 四半期財務・業績の概況(連結)発表時に公表しました平成 17 年 3 月期の中間・通期業績予想(連結)、および平成 16 年 5 月 24 日の決算発表時に公表しました平成 17 年 3 月期の中間・通期業績予想(個別)を下記のとおり修正いたします。

記

- 1 . 平成 17 年 3 月期中間連結業績予想値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16 年 8 月 9 日発表)	6,400	110	30
今回修正予想(B)	6,220	260	60
増減額(B-A)	180	150	30
増減率	2.8	136.4	100.0
前期(平成 15 年 9 月期)実績	7,161	345	145

- 2 . 平成 17 年 3 月期通期連結業績予想値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16 年 8 月 9 日発表)	12,960	500	170
今回修正予想(B)	12,740	400	60
増減額(B-A)	220	100	110
増減率	1.7	20.0	64.7
前期(平成 16 年 3 月期)実績	13,869	1,340	273

3. 修正の理由

当中間期での業績は、海運業では自動車専用船 1 隻が竣工し、各船共順調に稼働しましたことと、海運業、ホテル業ともコスト削減に努めました結果、経常利益および当期純利益ともに増益となる見込みです。

下期の業績につきましては、引き続き順調に推移するものと見込んでおります。しかしながら不安定要因である為替の見通しにつき、設定為替レートを 1US\$=105 円(前回予想 110 円)とした結果、為替評価損等の発生が予想され、当初予想に比べ売上高、経常利益および当期純利益ともに減少する見込みとなります。

4. 平成 17 年 3 月期中間個別業績予想値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日) (単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16 年 5 月 24 日発表)	3,300	240	120
今回修正予想(B)	3,385	265	160
増減額(B-A)	85	25	40
増減率	2.6	10.4	33.3
前期(平成 15 年 9 月期)実績	3,899	144	70

5. 平成 17 年 3 月期通期個別業績予想値の修正(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日) (単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 16 年 5 月 24 日発表)	7,240	480	250
今回修正予想(B)	7,190	460	270
増減額(B-A)	50	20	20
増減率	0.7	4.2	8.0
前期(平成 16 年 3 月期)実績	7,242	360	176

なお、年間の利益配当金は 1 株当たり 3 円の配当を継続させていただき予定であります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上